

平成27年10月1日
からスタート!

認知症初期集中支援チーム

もしかして
認知症?と
思ったら!

どう対応
したらいいのか
困ったら!

下記のどちらかにご相談ください

三豊市地域包括支援センター

三豊市高瀬町下勝間2373番地1

☎ 0875-73-3021

相談
時間 月~金 8:30~17:15
(祝日、年末年始12/29~1/3を除く)

西香川病院(認知症疾患医療センター)

三豊市高瀬町比地中2986番地3

☎0875-72-6158(直通)・☎0875-72-5121(代表)

相談
時間 月~金 9:00~17:00
(祝日、年末年始12/29~1/3を除く)

Q 認知症初期集中支援チームとは？

A 看護師・保健師・作業療法士・社会福祉士・精神保健福祉士などがチーム員として所属し、認知症専門の医師が指導・助言などチーム員をバックアップしながら活動するチームです。

Q どんな人が対象？

A 原則として、市の区域内において在宅で生活する40歳以上で、認知症が疑われる人又は認知症の人とし、かつ、次のいずれかの基準に該当する者

- ① 医療サービス又は介護サービスを受けていない者又は中断している者で、次のいずれかに該当する者
 - 認知症疾患の臨床診断を受けていない者
 - 適切な介護サービスが中断している者
 - 継続的な医療サービスを受けていない者
 - 介護サービスが中断している者
- ② 医療サービス等を受けているが、認知症の行動又は心理症状が顕著で支援を要する者

Q 認知症初期集中支援事業とは？

A チーム員が相談のあった家庭を訪問し、ご本人やご家族の支援を行います。

具体的には、認知症により、どのような生活上の困難さがあるのか、それによりどのように困っているかなど、一緒に確認し、おおむね6か月を目安に本格的な介護チームや医療につなげていくために集中的に支援を行います。

その後は、市の地域包括支援センターや介護事業所が引き継いで支援がスムーズに行えるようにします。また、随時かかりつけ医や介護事業者等の関係機関と連携したり情報共有を行います。

あわせて、心理的サポートなども行います。

「あれ?ちょっと変だな」この大事なサインを大切に。早期発見・対応しましょう!

支援の流れ

① 相談
及び
支援の決定

③ 関係機関へ
引き継ぎ
(認知症初期
集中支援チームのサポート
終了)

② 認知症初期集中支援 チームによるサポート

- 適切な医療機関受診及び連携
 - 適切な介護サービス利用の勧奨
 - 認知症の重症度に応じた助言
 - 生活環境の改善
- * 期間は最長で6ヵ月

家族がつくった「認知症」早期発見のめやす

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。いくつか思い当たることがあれば、一応専門家に相談してみることがよいでしょう。

① 物忘れがひどい

- ☐ 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- ☐ 同じことを何度も言う・問う・する
- ☐ しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- ☐ 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

③ 時間・場所がわからない

- ☐ 約束の日時や場所を間違えるようになった
- ☐ 慣れた道でも迷うことがある

⑤ 不安感が強い

- ☐ ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- ☐ 外出時、持ち物を何度も確かめる
- ☐ 「頭が変になった」と本人が訴える

② 判断・理解力が衰える

- ☐ 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- ☐ 新しいことが覚えられない
- ☐ 話のつじつまが合わない
- ☐ テレビ番組の内容が理解できなくなった

④ 人柄が変わる

- ☐ 些細なことで怒りっぽくなった
- ☐ 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- ☐ 自分の失敗を人のせいにする
- ☐ 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

⑥ 意欲がなくなる

- ☐ 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- ☐ 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ☐ ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる